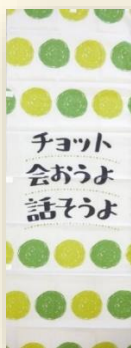


越ヶ谷地区 地域支え合い会議

2022.1 Vol.3

会議で『一緒に考えたい』と思っ
た方は、ぜひご連絡ください。
問合せ
越谷市社会福祉協議会 地域福祉課
西岡
☎048-966-3411



居場所づくりイベント開催！ 地域の垣根を越えて、 期間限定で自治会館を開放

令和3年10月22日(金)・
23日(土)の2日間の日程で
赤山町一丁目自治会館を会場
に、居場所づくりのイベント
を開催しました。

まずは行動しよう

気軽に立ち寄れる居場所づ
くりについて話し合いを進め
る中、会場として、住民の皆
さんに馴染みのある自治会館
を候補とし、その活用と居場
所として自治会館を開放した
際の課題等を探るべく、イベ
ントを企画することになりま
した。



イベント周知のため作成し
たチラシは、会議メンバーに
加え、学生のアイデアも盛
り込んでいます。

チヨット会おうよ 話そうよ

イベント名称は『チヨット
会おうよ話そうよ』と会議に
参加した住民の皆さんで決め
ました。コロナ禍で人と会う
ことも話すことも憚れました
が、ちよつとの時間でも誰か
に会い、話すことで楽しい時
間を過ごしてもらえたらとい
う思いが込められています。

雨・風のなかで

イベント初日は雨、2日目
も強風と天候には恵まれませ
んでした。初日12名、2日目
13名と悪天候にもかかわらず、
地域住民の方が足を運んでく
れました。10時の開会から終
了時間の14時まで楽しめる
方もいました。

お茶を飲みなが
らトランプや折り
紙などで楽しむ姿
が見られ、和やか
な様子でした。



専門職の方と ゆっくり

初日の午前中は、コスモ薬
局の薬剤師による血管年齢・
骨密度測定、2日目の午後は
整骨院の先生によるかんたん
体操を行いました。

普段は、会いに行く存在の
専門職の方が地域に足を運び、
1対1でゆっくり話すことが
できる時間となりました。

参加した皆さんは、体の悩
みや健康への取り組みを専門
職の方に相談することができ、
満足した様子で帰られました。



血管年齢測定・骨密度測定
ドキドキ...



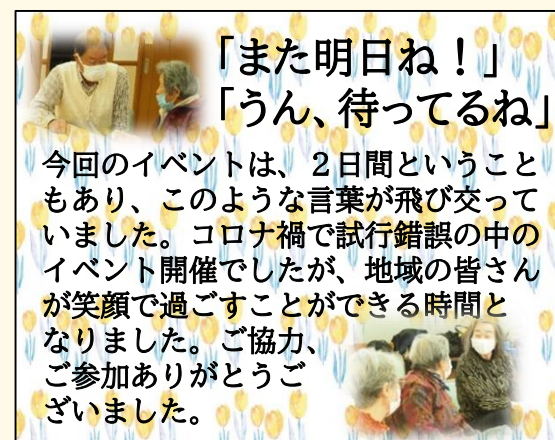
和やかに会話を楽しむ
参加者の皆さん

整骨院の先生、直伝！
かんたん体操をみなさんと



繋ぎたい 居場所づくりの旗

イベントの実施を通じて、
お住いの地域外の自治会館へ
足を運ぶことへのハードルの
高さを感じました。アンケ
ートの『お住いの地域外の自
治会館を利用することは、あ
りますか?』という質問に対
し、13名中7名が『利用した
ことがない』と回答がありま
した。
内容については、専門職の
方とお話ができたとへの満
足度が高く、今後も専門職の
方と連携した企画を実施する
ことでこうした取り組みを地
域へ繋げていければと思いま
す。



「また明日ね！」
「うん、待ってるね」
今回のイベントは、2日間というこ
ともあり、このような言葉が飛び交っ
ていました。コロナ禍で試行錯誤の中
のイベント開催でしたが、地域の皆
さんが笑顔で過ごすことができる時間
となりました。ご協力、ご参加あ
りがとうございました。



川柳地区地域支え合い会議

2022.1 Vol. 3

伊原本田自治会館で

「伊原本田自治会健康づくりリーダー

養成講座」修了者10名

新サロン『ほほえみサロン』誕生

これまでの地域支え合い会議では、家から近くて気軽に通える自治会館を利用して、介護予防体操の新規サロンの立ち上げに向けて話し合われてきました。基礎知識な取り組みに賛同いただいた伊原本田自治会の皆さんには、「伊原グループが原原本田自治会健康づくりリーダー養成講座」を受講いただき、サロン立ち上げに向けた準備を進めてきました。（企画地域包括支援センター川柳）



令和3年11月4日から12月9日までの全6回コースで開催された養成講座では「目指そう！健康長寿！健康づくりにチャレンジ」（埼玉県立大学田口教授）、「①高齢者に多い病気と予防・②人生会議について」（越谷ハートフルクリニック佐藤院長）、「リ

修了証授与式



養成講座を修了した頼もしい10人です！

セット体操」（越谷市リハビリテーション協議会）の講義が行われました。その他、認知症サポーター養成講座や介護保険の



「リセット体操」

おすすめ

地域包括支援センター川柳 （老人福祉センターひのき荘内 1階）

地域支え合い会議では、伊原本田自治会の新サロンリーダー養成講座として、越谷市主催「介護予防リーダー養成講座」の参加を考えてきました。

しかし、市の対象条件となる「週1回以上のサロン開催」という条件を満たすことができず受講を断念しました。

そこで、相談に応じてくれたのが地域包括支援センター川柳の鈴木さんでした。すぐに「伊原本田自治会健康づくりリーダー養成講座」をプランニングし、開催してくれました。

包括さんは、いつでも地域の方々の相談に耳を傾け、力になってくれます。ぜひ一度、地域包括支援センター川柳を訪ねてみてください。

【人生会議】とは？

（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）



人生会議(ACP)の講義
(越谷ハートフルクリニック佐藤院長)

突然の病気やケガにより医療や介護が必要になっても、自分らしい生活を実現するためには、元気な時から自分自身の生活や、その先にある最後の過ごし方について考えておくことが大切です。人生会議とは、これまでの生き方や価値観、大切にしている思いを家族など、周囲の信頼する方たちと話し合い共有して、“**本人の思いを尊重した生活の実現**”に向けて取り組むことを言います。

《今後のスケジュール》

日時 2月24日(金) 10時～ 老人福祉センターひのき荘
問合せ ☎966-3411 (社協 小林)

NEWS LETTER

桜井地区住民相互の支え合い活動

『桜井笑顔の会』発足！

令和元年度に立ち上がった桜井地区地域支え合い会議では、自治会長や民生委員、福祉推進員など様々な方が参加され、桜井地区内での住民相互の支え合い活動をテーマに話し合いを進めてきました。

そして今年4月、越谷市総合事業に基づいた支え合い活動実施団体が発足し、活動がスタートすることになりました。

くすのき荘が
活動の拠点に

コロナ禍で会議が思うように開催できない時期もありましたが、地域支え合い推進員を中心に、団体登録に必要な事項について検討を重ねてきました。また、大きな課題となっていた活動拠点についても、提案の一つとなっていた老人福祉センターくすのき荘の一室を借りることができ、

活動のイメージがより鮮明になりました。



拠点となるくすのき荘

命名！
『桜井笑顔の会』

活動開始が目前となり、桜井地区の皆さんに親しみを持っていただくために、会議で団体名について話し合いま



桜井地区に根付ける団体を目指して、皆さんで名称を話し合っています

担い手養成研修を 8名が修了！

7月8日(木)、12日(月)に開催された、令和3年度第1回担い手養成研修を、桜井笑顔の会の皆さんで受講しました。これは、越谷市が主催する研修で、越谷市総合事業に基づいた団体として登録する際に受講が求められるものです。



研修を受講される皆さん

研修では、越谷市の現状、介護保険制度、高齢者支援のポイントなど、地域の支え合い活動に取り組むにあたっての基本的な内容を学んでいます。今回初めて地域活動に取り組む方はもちろん、既に地域活動に取り組まれている方も、改めて一から復習する良い機会となりました。



した。『スマイルサポート』『助け人の会』など、素敵な案がたくさん挙げられるなかで、全員の投票の結果、『桜井笑顔の会』に決定しました。桜井地区が笑顔溢れる自慢の地区になるよう、これからの活動に取り組んでいきます。

【編集後記】

ついに桜井地区支え合い活動団体『桜井 笑顔の会』が立ち上がりました。ここまで皆さんで話し合いを重ね、市に登録するに至りました。これから協議していく課題もありますが、活動のスタートに向け、皆さんで協議していきましょう！

会議に興味を持ってくださった方は、お気軽にお問合せください。

☎ 966-3411 (社協 松原)

令和2年12月から、新方地区地域支え合い会議では**買い物環境アンケート**を開始しました。アンケートの実施に向け、質問内容の表現や実施場所について協議し、ふれあ

247人が回答！ 買い物環境アンケート を実施しました



バーが自身の自治会での調査にも取り組み、最終的に**247人**の方に回答いただきました。それらを新方川を境とした東西別に集計すると、**不便を感じている方の割合が西側では約30%、東側では約70%**と大きな差があることがわかりました。また、「今は大丈夫だけど、**将来が心配**」という声も多く、新方地区全体の問題として考えていく必要があると再認識しました。



オレンジカフェともさん
アンケートの様子

いサロンやオレンジカフェ等を中心に実施しました。その後、会議メン



※スマホ等で読み込んでください。

アンケート結果の詳細はコチラ！

【編集後記】

約1年間に渡って買い物環境アンケートを実施しましたが、皆様のご協力のおかげで、たくさんのお声をいただくことができました。今後、アンケート結果を基に、今より素敵な新方地区を目指して協議を進めていきたいと思ひます。

会議に興味を持ってくださった方は、お気軽にお問合せください。

☎ 966-3411 (社協 松原)



お話ししながらお買い物

参加者からは「**品物の多さ、価格の安さに感心した**」「**お話しも楽しんでいた**」等様々な感想があり、買い物支援だけでなく、**交流の場**にもなっていることがわかりました。

9月25日に会議メンバーで、荻島地区を中心に走っている「**移動スーパーとくし丸**」の体験会を開催しました。実際に利用することで、その利便性や地域での役割をより身近に感じる機会となりました。



品物数は荷台で足りないほど！

移動スーパー
とくし丸を利用してみた！



NEWS LETTER

移動販売が実現 「スマホの活用」が新たなテーマに

移動スーパーの運行がスタートし、地区内に貴重な地域資源が誕生しました。訪問数に限りがあり、まだまだ買い物支援の取り組みが必要な状況ですが、会議の目標を1つ達成します。

～ 今後は新たな目標の一つとして「スマホの活用」をテーマに様々な可能性を議論していきます。

会議レポート

第4回（令和3年4月28日）

新型コロナウイルスの影響で屋内での集会が制限される中、会議形式を控えて移動販売の見学会を開催しました。



新田自治会館前で停車する移動スーパーとくし丸

地区内に約20か所の
駐車場があります

様々な商品が積み込まれた車両に、参加メンバーからは「思っていたより品揃えが充実している」「うちの近所にも来て欲しい」など、歓迎する声が集まりました。

第5回（7月28日）

第5回会議では次なる目標の設定に向けた協議を行い、コロナ後の「居場所づくり」の取り組みに加え、昨今のコロナワクチン接種予約に不便を感じた点やスマホを活用して買い物や見守りができる点を背景に、高齢者の「スマホの活用」をテーマに協議を進めていくことを決定しました。



ワクチン接種予約を代行した事例など、デジタル化に困惑している地域の現状が語られました

当日の会場となった「みずべのアトリエ（南荻島出津自治会館Ⅱ）」は、誰もが気軽にふらっと立ち寄れる集会所をコンセプトに週2回開放日を設けるなど、様々なイベントを開催しています。

議論を深めるとともに今後の「居場所づくり」のヒントになる取り組みに触れることができました。

第6回（10月26日）

「スマホの活用」をテーマに会議メンバーのスマホの活用状況に関するグループワークを行いました。

電話やメールなど基本的な機能を活用する一方で、電子マネーやSNSへの抵抗感という点も話題となりました。スマホ活用のポイントに、

「必要性」や「楽しさ」という言葉が挙がり、今後の展開のキーワードとなりそうです。



【スマホ利用状況確認のワーク】「電話やメール機能だけ利用している」という意見も少なくありませんでした。

【今後のスケジュール】 次回会議の開催

日時 令和4年2月1日（火）
午後2時～4時
会場 荻島地区センター学習室A
内容 模擬スマホ入門講座
講師 ソフトバンク

○携帯電話ショップのスマホ入門講座を体験します。
当日は講師が用意する端末【iPhone】を使用します。

【編集後記】

会議をきっかけに「スマホを勉強するようになった」という声がありました。新たなことに取り組むのはとても勇気があることです。その一方で、押し寄せるデジタル化の波には、地域でも「できること」に取り組まなければならないのかもしれない。今後会議をきっかけに皆さんに新しい体験を提供できると良いと思っています。「興味がある」と思われた方は、是非、お声がけください。
☎ 966-3411（社協 染谷）

増林地区 地域支え合い会議

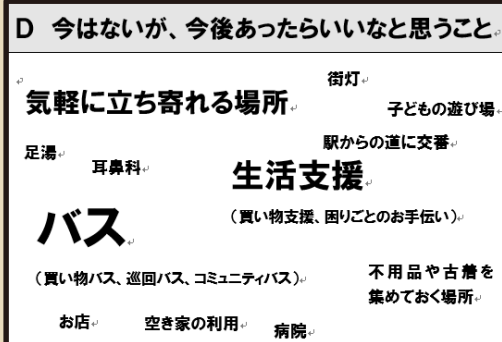
NEWS LETTER

vol.1 2022.1

地域の「あったらいいな。」 を考える

令和2年に2回の勉強会（8月・10月）を開催し、増林地区の住民のみなさんが地域に「あったらいいな（望み）」と思う取り組みについて、意見を共有しました。

（第2回勉強会より）



令和3年に開催した2回の会議では『住民主体で取り組める活動は何か』『地区の地域資源』について、グループワークを通して意見を出し合いました。

（第2回会議より）



会議をサポートしてくれる 地域支え合い推進員のみなさん



須賀(寿)さん 土川さん 須賀(恵)さん

第2回会議（11月開催）の冒頭では、今後、進行役等を担っていただく、「地域支え合い推進員」の3名の皆さんから自己紹介をしていただきました。

雨ニモマケズ「コロナ」ニモマケズ 地域支え合い会議 を開催!!

令和3年5月27日、高齢者の生活支援を推進する住民主体の会議「地域支え合い会議」が増林地区で立ち上がりました。記念すべき第1回目の会議は、梅雨入り間近の時期で、当日は、あいにくの雨でしたが15名の方の参加がありました。

この会議は、越谷市の生活支援体制整備事業の一環として12月現在、市内7地区で開催されています。

増林地区では、これまで2回の勉強会（令和3年5月・10月）と2回の地域支え合い会議（令和3年5月・11月）を開催しました。次回は、2月に開催を予定しており、今後の展開を話し合います。『ちよっ

会議終了後は、みんなで写真撮影



と楽しそう』そんな気持ちで大切に、取り組みを生み出していきます。

「あったらいいな。」をカタチに

地域支え合い会議は、住民の皆さんが主役となり、進めていく会議です。この会議では、具体的な取り組みにつなげていくことが目的となります。

「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方は、是非会議へご参加ください。

☎966-3411

越谷市社会福祉協議会
地域福祉課 西岡愛美

NEWS LETTER

地域支え合い会議がスタート

地域の課題解決に向け、 新たなチャレンジが始まります

千間台西エリアにおける高齢者の生活支援の推進を目的とした「第一回地域支え合い会議」が、7月16日に開催されました。

この会議は、住民の皆さんが主体となり、地域に必要な取り組みの実現に向けて検討を行う場で、越谷市の生活支援体制整備事業の一環として、現在、市内8地区で開催されています。



住民で取り組める活動について考える（目標設定のワーク）

これまでに、2回の勉強会（令和2年8月、11月）を開催し、社会資源の把握や「あったらいいな（望み）」と思う取り組みについて、

意見を共有しました。

私たちにできることを
楽しみながら

新型コロナウイルスの影響により、約5か月遅れての活動開始となりましたが、多くの方の参加のもと、住民の皆さんで取り組める活動について、ワークを通じ、活発な意見交換がなされました。



地域支え合い推進員の皆さん
左から林さん、杉本（昭）さん、杉本（高）さん

「皆さんと一緒にどんなことを実現できるのか、わくわくしています」

杉本（高）さんのご挨拶より

会議の冒頭では、進行役等を担っていただく「地域支え合い推進員」の3名の皆さんから自己紹介をいただき、今後の展開について、意欲的にお話をいただきました。

地域の「あったらいいな（望み）」（第2回勉強会）

D 今はないが、今後あったらいいなと思うこと

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------------|------------|
| バス路線の拡充 | 移動販売 | 安価なスポーツ施設 | 巡回自動運転車 |
| 西連合の常設事務所 | 交番 | 高校生との交流 | 単身者の会 |
| グラウンドゴルフ場 | 住民票が取れる出張所 | 安否確認の仕組み | |
| せんげん台駅北側に改札 | コンビニ | 防災無線（玄関に旗を出す等） | |
| 特急の停車 | 趣味のクラブ | 高齢者のIT教育 | 災害用井戸 貯水施設 |
| 線路の高架化 | 図書室 | 多目的広場 | 県大に医学部 |
| 老人福祉センター | ふらっと立ち寄れる場所 | | ヘリポート |
| ホームドア | ふれあいサロン | コロナのワクチン | 公衆トイレ |
| 自転車専用レーン | 安価な高齢者入所施設 | 地域支え合い会議 | |
| 東西を結ぶ陸橋の増設 | 気軽に集まれる談話室 | （いずれは目的ごとの小さなグループで） | |

「望み」を住民相互や企業等との連携でできる活動に絞り込みました（第1回地域支え合い会議）

- | | |
|------------------|----------|
| ○高齢者へのIT教育 | ○移動販売 |
| ○ふらっと立ち寄れる場所 | ○趣味のクラブ |
| ○安否確認の仕組み | ○単身者の会 |
| ○空き家の活用 | ○県大生との交流 |
| ○高校生との交流 | ○図書室 |
| ○西連合常設事務所 | ○バス路線 |
| ○（目的ごとの）地域支え合い会議 | |

次回以降、さらにテーマの絞り込みを行います。

地域支え合い会議は、住民の皆さんが主役となって進めていく会議です。

これまでも地域の課題や望みを共有する場はありましたが、この会議では、具体的な取り組みにつなげていくことが一つの目的になっています。「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方は、是非、会議にご参加ください。

【今後のスケジュール】

日時 10月15日（金）午後2時
会場 千間台記念会館
問合せ ☎966-3411（社協 染谷）



第1回千間台西エリア地域支え合い会議参加者の皆さん

千間台西エリア地域支え合い会議

NEWS LETTER

2つの初期目標を設定！

「ふらっと立ち寄れる場所づくり」

「学生・住民参加による高齢者スマホ使い方教室」

10月15日に第2回地域支え合い会議が開催されました。

第1回会議で提案されていた「地域の望み」の中から、実現性や街にある社会資源の有効活用の視点を踏まえた具体的な目標が提案され、2つの取り組みにチャレンジしてみがスタートします。

いくことを決定しました。当日は、イオン薬局の田澤さん、埼玉県立大学の小川先生にも参加いただき、目標達成に向けた具体的な連携を確認することができました。

第1回会議の中で、巡回バスを望む声がありましたが、千間台西エリアにはイオンの「無料送迎バス」が運行しています。

コロナ禍で外出を控えている方も多く、以前と比べて、バスの利用者は半減しており、お客様の乗車がない時間帯も。

第1回会議の中で、巡回バスを望む声がありましたが、千間台西エリアにはイオンの「無料送迎バス」が運行しています。

地域資源を有効に活用しよう

目標1 「ふらっと立ち寄れる場所づくり」

テーマ：街にある社会資源を活用した場所づくり

- 千間台記念会館での常設型の居場所づくり（中長期目標）
- イオン薬局せんげん台店の健康測定器コーナーの活用と利用促進に向けた共同企画の実施

【設置されている機器】

血圧、血管年齢、骨密度、体組成計

会議メンバーの半数以上がイオンの測定器の「利用経験あり」



必要に応じて薬剤師さんに相談ができます

【10/15】会議メンバー内の「健康への関心事」
(共同企画のテーマ設定に向けて)

TOP5 (「少し気になる」の回答数)

- 1位 筋力低下
- 2位 がん
- 3位 脂質・体脂肪率
- // 血圧
- // 心筋梗塞

目標2 「高齢者スマホ使い方教室」

テーマ：学生や住民を交えての取り組み
スマホを活用した仲間づくりや生活の質の向上

【こんな方に利用してもらいたい】

- 携帯電話ショップのスマホ講座は敷居が高い
- 家族には聞きにくい、気がねしてしまう
- 何がわからないかが「わからない」 etc

【10/15】会議メンバー内のスマホ(アプリ)活用状況

TOP5 (「毎日使う」「たまに使う」の回答数)

- 1位 メール
- 2位 電話
- // LINE
- // ニュース
- 5位 地図、乗り換え案内

※ネット決済や電子マネーの利用に抵抗感のある方が多くいました。



使い慣れていない方には、個別で相談できる場が必要です。

【今後のスケジュール】
日時 12月14日(火) 午後2時
会場 千間台記念会館
問合せ ☎966-3411 (社協 染谷)

地域支え合い会議は、住民の皆さんが主役となって進めていく会議です。
住民の皆さんだけでなく、地元の商店や施設なども大切な社会資源の一つとなります。「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方、また、連携してみたいと思われた企業の方など、是非、会議にご参加ください。

イオンスタイルせんげん台 お客さま専用無料送迎バス
Bルート(千間台・大塚地区)
【運行ルート/時刻表】ご利用ください

乗車ルールを守って
利用しましょう!

このバスは、来店顧客のためだけでなく、社会貢献活動にも位置付けられており、住民の皆さんに活用いただくことを目指しているとのこと。
今回、店舗との共同でバスルートマップ(「お得な」利用例付き)を作成しましたので、ぜひ、ご活用ください。

→拡大版はこちらの二次元コードから

NEWS LETTER

第3回地域支え合い会議を開催 県大生の協力で 「模擬スマホ使い方教室」を実施

昨年12月14日に第3回地域支え合い会議が開催されました。

今回は「地域の望み」の中から提案された2つの取組目標のうちの一つ「学生・住民参加による高齢者スマホ使用方教室」の実現に向け、埼玉県立大学の学生3名が参加し「模擬スマホ使い方教室」を実施しました。



学生からスマホ操作を教わる参加者の皆さん

普段使う機会のなかったQRコードの読み取りやアプリのダウンロード、検索機能の活用など、学生の皆さんが手を添えながら、皆さん懸命にそして楽しみながら、取り組むことができました。

「スマホの画面上に、以前入力した内容が思いがけず表示されてしまった。少し不安を感じた」など、取り組みの中

中で感じた課題もあり、実践に向けた貴重な機会となりました。一方で「スマホ」という共通のテーマを通じて、学生と参加メンバーとの世代を超えた交流がごく自然に行われていた点も非常に印象的でした。

TOPIC スマホのお悩み相談会

1月15日に大袋駅前商店街にある「ふらっと」おおぶくろにおいて、埼玉県立大学学生ボランティアサークルMAGOのメンバー2名と越谷市社協で推進するスマホを教えるボランティア「スマートフォンマイスター」6名が協力し、「スマホのお悩み相談会」が開催されました。

今回の取り組みは「教室・研修」ではなく、相談形式で開催され、利用者と学生、ボ

ランティアが「スマホ」という共通の話題で会話をしながら交流し、新たな発見や体験をする機会になりました。



高齢者の方を中心に8名が参加

文字の打ち方からSNSの活用まで、幅広い相談に対応しました

『「地域の居場所」で「世代を超えた交流」を実現する』という、地域支え合い会議の目標にも合致した取り組みとして今後も注目していきたいと思えます。

地域支え合い会議は、住民の皆さんが主役となって進めていく会議です。「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方、また連携してみたいと思われた企業の方など、是非、会議にご参加ください。

新型コロナウイルス感染症の再拡大のため、2月に予定していた会議は開催を見送ることとなりました。

問合せ 0966-3411 (社協 染谷)